



JAF



JAF 中部地域クラブ協議会
JMRC 中部

2024年JAF中部・近畿ラリー選手権 第2戦

2024年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ 第2戦

2024年JMRC中部ラリーチャレンジシリーズ 第2戦

特別協賛 三重トヨタ自動車株式会社

2025年わた SHIGA 輝く国スポ・障スポキャラクター

ー チャッピー キャッピー



いなべ東近江ラリー2024



特別規則書

開催日：2024年6月22日～23日

後援 三重県 滋賀県 いなべ市 東近江市

主催：トライアルスタッフオン！

いなべ東近江ラリー2024 目次

第1条	プログラム	P 3
第2条	競技会の名称	P 3
第3条	競技の格式	P 3
第4条	競技種目	P 3
第5条	開催日程及び開催場所	P 3
第6条	競技会本部（HQ）及びサービスパーク	P 4
第7条	コース概要	P 4
第8条	オーガナイザー	P 4
第9条	組織	P 4
第10条	参加申込受付期間	P 5
第11条	参加申込及び問合せ先（大会事務局）	P 5
第12条	保険	P 6
第13条	整備作業	P 6
第14条	賞典	P 7
第15条	ラリー行程表（アィテナリー）	P 7
第16条	参加車両	P 7
第17条	クラス区分及びクラスの成立	P 8
第18条	参加資格	P 9
第19条	参加受理	P 10
第20条	参加台数	P 10
第21条	競技会受付	P 11
第22条	車両検査	P 11
第23条	コントロール	P 11
第24条	順位決定	P 11
第25条	抗議	P 12
第26条	競技会の延期、中止、または短縮	P 12
第27条	損害の補償	P 13
第28条	本競技規則の解釈	P 13
第29条	罰則	P 13
第30条	オフィシャルの識別	P 14
第31条	事前走行の禁止	P 14
第32条	開会式 セレモニアルスタート 閉会式	P 14
第33条	本共通規則の施行ならびに記載されていない事項	P 14
細則1		P 15
細則2		P 16
細則3		P 17
細則4		P 18
細則5		P 18
細則6		P 18
細則7		P 19

公示

本競技会は、F I A国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（J A F）の国内競技規則およびその細則、J M R C中部共通規則、J M R C 中部ラリーシリーズ戦規定、および本大会特別規則に従って開催される。

第1条 プログラム

アイテム	日時	場所
参加申込受付期間	5月3日（金） 9：00～ 5月31日（金） ～21：00	大会事務局
サービスパークオープン	6月22日（土） 8：00～18：00	株式会社フジ技研職員駐車場
レッキ受付	6月22日（土） 9：00～ 9：30	受付（FUJI HUB）
レッキ	6月22日（土） 9：00～13：30	永源寺～石樽峠
サービス・メディア受付	6月22日（土） 10：00～15：00	受付（FUJI HUB）
参加確認	6月22日（土） 13：30～15：00	受付（FUJI HUB）
公式車両検査	6月22日（土） 13：30～16：00	車検場（FUJI HUB）
第1回審査委員会	6月22日（土） 16：00～16：30	審査委員会室（FUJI HUB）
スタートリスト発表	6月22日（土） 16：30	公式掲示板
開会式・ブリーフィング	6月22日（土） 17：00～17：40	FUJI HUB
スタート（先頭車）	6月23日（日） 8：00～	株式会社フジ技研職員駐車場
セレモニアルスタート（予定）	6月23日（日） 8：10～	FUJI HUB
ラリーフィニッシュ（先頭車）	6月23日（日） 13：22	株式会社フジ技研職員駐車場
再車検（予定）	6月23日（日） 13：22～	株式会社フジ技研職員駐車場
暫定結果発表（予定）	6月23日（日） 14：30	公式掲示板
表彰式（予定）	6月23日（日） 15：00～	FUJI HUB

第2条 競技会の名称

- 2024年J A F中部・近畿ラリー選手権 第2戦
 - 2024年J M R C中部ラリーチャンピオンシリーズ 第2戦
 - 2024年J M R C中部ラリーチャレンジシリーズ 第2戦
- 『いなべ東近江ラリー2024』

第3条 競技会の格式

J A F公認準国内競技 公認番号：2024—2304

第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の細則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー

第5条 開催日程および開催場所

日程 : 2024年6月22日(土)～23日(日)の2日間
場所 : 三重県いなべ市～滋賀県東近江市
リースタート : 三重県いなべ市 FUJI HUB
リーフイニッシュ : 三重県いなべ市 株式会社フジ技研 職員駐車場

第6条 競技会本部(HQ)及び、サービスパーク

所在地 : いなべ市大安町鍋坂 2366-1
名称 : HQ:FUJI HUB
サービスパーク : 株式会社フジ技研 職員駐車場 (非舗装)
電話番号 : 090-4197-6639 (競技長)
開設日時 : 6月22日(土) 8:00～19:00
開設日時 : 6月23日(日) 6:00～18:00
※レイアウトは別途コミュニケーションを発行して示す。

第7条 コース概要

スペシャルステージの路面 : 舗装
総走行距離 : 128.32km (選手権・オープン) 66.53km (チャレンジ)
スペシャルステージの総距離 : 24.66km (選手権・オープン) 12.33km (チャレンジ)
スペシャルステージの数 : 4 (選手権・オープン) 2 (チャレンジ)
セクションの数 : 2 (選手権・オープン) 1 (チャレンジ)
レグの数 : 1

第8条 オーガナイザー

名称 : トライアルスタッフオン! (以下、「ON!」とする) [JAF加盟 No.24024]
所在地 : 〒513-0041 三重県鈴鹿市長太新町4-2-36 スタッフオン株式会社内
代表者名 : 竜田 健
TEL : 059-385-4019 FAX : 059-385-4047
E-Mail : info@staff-on.com URL : http://www.staff-on.com

第9条 組織

9.1 大会役員

大会特別名誉会長	: 一見 勝之 (三重県知事)	三日月 大造 (滋賀県知事)
大会名誉会長	: 日沖 靖 (いなべ市長)	小椋 正清 (東近江市長)
	:	
大会名誉顧問	: 日沖 正信 (三重県議会議員)	
大会実行委員長	: 清水 隆弘 (いなべ市議会議員)	
大会実行副委員長	: 藤田 賢吾 (菰野町議会議員)	
大会会長	: 竜田 健 (ON! 代表)	

9.2 組織委員会

組織委員長 : 竜田 健 (ON!)
組織委員 : 齋藤 雅輝 (ON!)
組織委員 : 馬場 和人 (ON!)

9.3 審査委員会

審査委員長 : 鎌野 賢志 (TAKE'S)
審査委員 : 松井 弘成 (Team CATS)

9.4 競技役員

競技長 : 竜田 健 (ON!) 副競技長 : 齋藤 雅輝 (ON!)
コース委員長 : 野村 好人 (ON!)
計時委員長 : 馬場 和人 (ON!) 副計時委員長 : 見邨 聡 (MASC)
技術委員長 : 中根 敏晴 (ON!) 副技術委員長 : 石垣 進一 (ON!)
救急委員長 : 竜田 真由美 (ON!)
事務局長 : 齋藤 雅輝 (ON!)
医師団長 : 古橋 範雄 (ON!)
サービスパーク管理者 : 川島 浩史 (ON!)
コンペティターズリレーションズオフィサー (CRO) : 藤田 洋文 (Symphony)

第10条 参加申込受付期間

10.1 受付開始

2024年4月29日(月) 9:00

10.2 受付終了

2024年5月31日(金) 21:00

第11条 参加申込および問い合わせ先(大会事務局)

11.1 いなべ東近江ラリー2024事務局

所在地: 〒513-0041 三重県鈴鹿市長太新町 4-2-36 スタッフオン株式会社内

担当者: 竜田 健

TEL: 090-4197-6639 FAX: 059-385-4047

E-Mail: info@staff-on.com URL: http://www.staff-on.com

11.2 問い合わせ先

前項参照

11.3 提出書類

(①参加申込書②車両申告書③サービス申込書は、下記フォームへの入力とし、原紙の送付は不要です)

下記 URL もしくは QR コードの申込フォーム A または B のいずれかにアクセスし、必要事項を送信すること。

【フォーム A】 豊田しもやまラリーと全く同じ内容で申込み方のエントリーフォーム



<https://ws.formzu.net/fgen/S74753327/>

【フォーム B】 通常エントリー（豊田しもやまエントラントで一部でも内容が異なる場合はこちらから申込みこと）



<https://ws.formzu.net/fgen/S1806196/>

下記④⑤⑥⑦⑧の画像を 件名「いなべ東近江ラリー（ドライバー名）」として info@staff-on.com宛のメールに添付し、受付期間内に送信して下さい。（フォームAの方は、④⑤は変更無い場合省略可）

④ドライバー／コ・ドライバーの運転免許証と競技運転者許可証の画像

⑤参加車両の自動車検査証（電子車検証は、自動車検査証記録事項のコピー）

⑥ラリー競技に有効な自動車保険（任意）証券、スポーツ安全保険、各地区JMRC共済、対人対物に有効な互助会（見舞金）の加入を証明する書類の画像

⑦参加料振込明細書の画像

⑧「誓約書」は開催日当日、参加受付で原本を提出して下さい。

提出物④、⑧は、<http://staff-on.com/motorsports/inabehigasiomirally2024/service3.html>より様式をダウンロードしてください。

1 1.4 参加料の支払方法

参加料は下記の預金口座へ振込によって支払うこと。

銀行名：桑名三重信用金庫 支店名：員弁中央支店

口座番号：普通預金 0 0 9 2 6 4 9 口座名義：トライアルスタッフオン

参加申込にかかる振込手数料は参加者の負担とする。

1 1.5 参加料

1 1.5.1 エントリー費

<中部・近畿ラリー選手権・チャンピオンシリーズ>

1台につき 60,000円（懇親パーティ2名参加費含む。宿泊は主催者斡旋可。※参照）

<チャレンジシリーズ>

1台につき 40,000円（懇親パーティ2名参加費含む。宿泊は主催者斡旋可。※参照）

<オープンクラス>

1台につき 60,000円（懇親パーティ2名参加費含む。宿泊は主催者斡旋可。※参照）

・サービス登録料（各クラス共通）

サービス人員1名につき 3,000円（懇親パーティ参加費含む。宿泊は主催者斡旋可。※参照）

サービス車両及び駐車枠 追加1台または1台分枠につき 1,000円

※サービス車両1台分（但し、コ・ドライバー車両または送迎車両等を含む）は無料

※主催者斡旋宿泊は、申込順に青川峡キャンプパークを斡旋する。（1名5,000円）

青川峡キャンプパークは他のチームと相部屋（男女別・最大定員8名）となることがある。

定員を超えた場合、木地師やまの子の家（東近江市・男女別で相部屋）を斡旋する。

（1名3,000円となり、当日差額を返金します。）

※2023年 JAF 北海道・東日本・中四国・九州の各ラリー選手権優勝者は参加費を無料とする。

（18条3を参照の事）

※懇親パーティ（1名2000円相当）は参加必須ではありませんが、不参加の方の返金はいりません。

1 1.5.2 エントリー費の割引制度

エントリー促進、開催地域の活性化を目的として下記の割引制度を設定します。

- ① TGRラリーチャレンジE-1～E-4クラスレギュレーションにて
中部・近畿ラリー選手権にエントリーする場合 10,000円割引
 - ② TGRラリーチャレンジC-1～C-4クラスレギュレーションにて
JMRC中部チャレンジシリーズにエントリーする場合 5,000円割引
 - ③ 6月23日時点で25歳以下のドライバー
中部・近畿ラリー選手権にエントリーする場合 10,000円割引
JMRC中部チャレンジシリーズにエントリーする場合 5,000円割引
- ※上記割引は、1クルーにつき1件のみ適用とし、重複適用はされません。

第12条 保険

競技参加者はラリー競技に有効な対人（自賠責の他に最低400万円）・対物賠償保険（最低30万円）および搭乗者保険、または上記要件を満たす各地区 JMRC 共済、互助会等に参加し、その証明を事前に提出すること。

※事故等の損害賠償額が、各保険および互助会の限度額を超えた場合は自己責任とし、主催者は一切責任を負いません。

第13条 整備作業

1 3.1 監督役員

9.4に記載の技術委員長及びサービスパーク管理者が監督を行う。

1 3.2 整備作業の場所

整備作業を行うことができる場所：コミュニケーションで指定されるサービスパーク内のエリアに限る。

整備作業は必ずブルーシートを敷いて行う事。

1 3.3 サービスカー

サービスカーの管理方法：サービス車両として登録された車両には、識別のための駐車パスを発行する。

駐車パスは常に視認できるようにダッシュボード等に掲示すること。

1 3.4 整備作業の報告

整備作業の報告：1 3.5 項の 1) ～5) 以外の整備作業を行なう場合は、技術委員長の許可を得た上で行ない、整備作業後には所定の整備申告書を必ず提出すること。

1 3.5 申告を必要としない整備作業の範囲

- 1) タイヤの交換
- 2) ランプ類のバルブ交換
- 3) 点火プラグの交換
- 4) Vベルトの交換
- 5) 各部点検増締め、洗浄、および油脂類、冷却水、ウォッシャー液の補充

1 3.6 スペシャルステージ開催規定第3章第16条サービスに該当しないサービスは設けない。

第14条 賞典

DE-1 : 1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-2 : 1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-5 : 1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

DE-6 : 1～3位 JAFメダル・副賞 4～6位 副賞

チャレンジクラス : 1位～3位 JAFメダル・副賞

オープンクラス : 1位～3位主催者特別賞

尚、JAFメダルを除き、各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典の制限をする。

この場合の正式な賞典内容は公式通知にて告知される。

第15条 ラリー行程表 (アイテナリー)

本規則書細則1および2に示す。

第16条 参加車両

16.1 JAF中部・近畿ラリー選手権 (JMRC中部チャンピオンシリーズ)

2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 (RJ・RRN・RF・RPN・AE) に従った車両

16.2 JMRC中部チャレンジシリーズ

2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 (RJ・RRN・RF・RPN・AE) に従った車両

FIA公認車両またはJAF登録車両で、2002年12月31日以前に運輸支局等に初度登録されかつ2002年JAF国内競技車両規則第3編ラリー車両規定に従った車両 (RB車両)

16.3 オープンクラス

2024年JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定 (RJ・RRN・RF・RPN・AE) に従った車両

16.4

16.1～16.3の共通事項として下記の条件を満たすこと。

16.4.1

純正又は車検対応マフラーを装着していること。

RPN・AE車両は、2024年JAF国内車両規則に準じること。

16.4.2

各車両規定に定められている仕様の消火器を装備すること。

16.4.3

非常用停止表示板 (三角) 2枚、赤色灯、非常用信号灯 (発炎筒)、牽引用ロープ

OK/SOSマーク (A3) 2枚、救急用品を携行していること。非常用停止表示板 (三角) 及びOK/SOSマークは、クルーが着座した状態で工具を使用することなく取り出せる場所に設置すること。

16.4.4

メーカーラインオフ時に装備されている安全ベルト (3点式等) に加え、4点式以上の安全ベルトを装備すること。6点式以上のFIA公認安全ベルトの装着を強く推奨する。

16.4.5

2024年JMRC中部ラリーチャンピオンシリーズ及びチャレンジシリーズで使用できるタイヤは市販タイヤに限る。

16.4.6

DE-1クラスで使用されるタイヤは、最大幅245ミリ（タイヤに刻印されたサイズ）の最大幅を超えていないこと。

16.4.7

1本または複数のスペアタイヤを搭載しなければならない。

（但し、当初の車両にスペアタイヤが搭載されていない場合はこの限りではない。）

16.4.8

エアクリナーケースを変更することは出来ない。但し、フィルターエレメントの材質は自由とする。

16.4.9

過給器付車両へのエアリストラクター装着は任意とする。ただし、装着する場合、そのサイズは、最大内径33mm（外径39mm未満）とするが、RRN車両のリストラクターは公認サイズでなければならない。

過給機ハウジング内径が市販状態で32mm以下である場合はリストラクターの装着は不要とする。

DE-1クラスについては、エアリストラクターを装着しない場合は、ECUの変更・改造は一切認められない。

16.4.10

参加クルーの安全性向上を図る目的でRallyStream社のトラッキングを採用します。

各自、競技中に通信可能なiPhone又はAndroid端末に下記URL記載のアプリケーションをあらかじめインストールし、車両に搭載すること。また、当日の電池切れや振動による脱落、熱によるトラブル等についても対策を講じておくこと。



<https://www.rallystream.net/competitor/>（ラリーストリーム・QRリンク→）

16.5 オープンクラス

選手が所属する各地区の2024年度JMRC戦規程に従った車両とする。

第17条 クラス区分およびクラスの成立

17.1 JAF中部・近畿ラリー選手権（JMRC中部チャンピオンシリーズ）

17.1.1 DE-1クラス

- ・気筒容積が2500ccを超える4輪駆動のRJまたはRF車両。
- ・4輪駆動のRRN車両。

17.1.2 DE-2クラス

- ・気筒容積が1500ccを超え2500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。
- ・気筒容積が2500ccを超える2輪駆動のRJ、RPNまたはRF車両。なお、RPN車両については同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。
- ・2輪駆動のRRN車両。

17.1.3 DE-5クラス

- ・気筒容積が1500cc以下のRJ、RPNまたはRF車両。
- なお、RPN車両については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

17.1.4 DE-6クラス

- ・気筒容積が1500cc以下のRPN、RF車両（ATに限定）。
- なお、RPN車両については、同一車両型式の最も古いJAF登録年が2006年1月1日以降の車両のみ参加が認められる。

・A E車両（気筒容積別区分なし）。

1 7.2 チャレンジクラス（J M R C中部ラリーチャレンジシリーズ）

気筒容積、駆動方式および異なる車両区分（R J、R B、R F、R P N、A E、R R N）によるクラス区分は行わない。

1 7.3 オープンクラス

排気量、駆動方式、車両区分によるクラス分けは行わない。

第18条 参加資格

1 8.1 J M R C中部ラリーチャンピオンシリーズ／J A F中部・近畿ラリー選手権

1 8.1.1

競技参加者は当該年有効なJ A F競技参加者許可証を所持していなければならない。

但し、クルーが競技参加者を兼ねる場合、この限りではない。

1 8.1.2

クルーは当該年有効なJ A F国内競技運転者許可証B以上を所持していること。

1 8.1.3

クルーは参加車両を運転するのに有効な運転免許証を所持していなければならない。

1 8.1.4

J A F登録クラブ員で、かつ所属クラブ代表者が責任を持てる者。

但し、地方選手権クラスのみ参加の場合、この限りではない。

1 8.2 J M R C中部ラリーチャレンジシリーズ

1 8.2.1

1 8.1.1～1 8.1.4に、1 8.2.2～1 8.2.5を追加する。

1 8.2.2

ドライバーはドライバーとして、過去5年以内のJ M R C各地域のラリーシリーズまたはJ A F全日本・地方ラリー選手権においてシリーズ3位以内となった経験が無い者であること。

1 8.2.3

J M R C中部加盟クラブ員であり、かつ各クラブ代表者が責任を持てる者であること。

1 8.2.4

1 8.2.2および1 8.2.3に該当しない者においても、所属する地域クラブ協議会の共済会もしくはそれに準ずる制度に加入していることを条件に、主催者の判断により参加を認める。

但し、18.2.2、18.2.3に該当しない者を含むクルーは賞典外とし、ポイントを獲得することはできない。

1 8.2.5

参加資格について疑義がある場合は、その証明責任は参加者にあるものとする。

1 8.3 オープンクラス

2023年度JAF北海道ラリー選手権・JAF東日本ラリー選手権・JAF中四国ラリー選手権・J A F九州ラリー選手権の各クラスシリーズ優勝ドライバーは、参加費および土曜日の宿泊（主催者斡旋に限る）を無料とする。

また、各地区からの参加台数の上限は4台とし、設定クラスまたは参加希望台数が5以上の場合、排気量の大きいクラスから順に4クラスまでを対象とする。この場合4台までを参加費無料とする。

当該参加費無料の出場権利について、当事者間の合意があれば、各地区選手権シリーズ第3位入賞者までの範囲で、クラスを問わず譲渡する事が出来るものとする。

当該クラスに出場する選手は、他クラスと重複参加は出来ないものとする。

第19条 参加受理

19.1

正式参加受理は、参加申込締切後7日以内に公式WEBサイトにて発表するエントリーリストによる。
(書面による通知は行わない)

19.2

オーガナイザーは、理由を示すことなく参加拒否する権限がある。

19.3

参加不受理の場合は、事務諸経費2,000円を差し引いて参加料を返還する。
また、正式参加受理後、参加料および提出書類は一切返還されない。

19.4

前項の例外を除き正式参加受理後のクルーの変更は認められない。但し、コ・ドライバー及び参加車両については、参加者から理由を付した文章が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。

19.5

参加車両の変更は、同一クラス内に限り競技会3日前までに競技会審査委員会が認めた場合変更できる。

19.6

正式参加受理後の全ての変更は、参加者が理由を付した正式文書に変更手数料2,000円を添えてオーガナイザーに届けるものとし、競技会審査委員会の承認を必要とする。

第20条 参加台数

参加台数は、原則として全クラスを通じ最大75台とする。申込台数が75台を超えた場合は、競技会組織委員会の選考により決定する。

第21条 競技会受付(参加確認)

競技会受付では、競技参加者許可証、クルーの運転免許証、競技運転者許可証、健康管理カード、参加車両の自動車検査証、自動車損害賠償責任保険証、ラリー競技に有効な自動車保険証書(加入が明確に確認できるもの)の確認を行う。但し、事前にこれらの画像データをメール送信している場合は、クルーの運転免許証及び競技運転者許可証の原本確認のみを行う。(自動車検査証等の原本は車検時に確認する)

第22条 車両検査

技術委員により参加車両の検査、サービス作業の管理およびマーキング・封印を行う場合がある。車両検査の合否の最終的な判定は技術委員長長の判断となる。

22.1

クルーは車両の主要諸元を証明するための当該自動車製造者発行のカatalog、パンフレット等(新型車解説書、整備解説書等を含む)を、常に携帯すること。また公認車両は前記書類の他に公認書および公認付属書も携帯すること。

22.2

車両検査はタイムスケジュールに従って指定の場所で受けなければならない。車両検査を受けていない場合(競技会審査委員会が不可抗力と認めた場合を除く)および車両検査不合格の場合(競技会審査委員会は規則に合致させるための限られた修復時間を与える場合がある)はそれ以降の出走はできない。

22.3

最終タイムコントロール通過後、指示された車両に対し最終車両検査を行う。また、競技会審査委員会または競技

会技術委員長が必要と判断した場合、もしくは抗議の内容により必要とされる場合、分解を伴う検査を行う。最終車両検査の対象になった競技参加者はその指示に従うこと。その際の分解、組付けに必要な工具・部品・費用は全て競技参加者の負担とする。

2.2.4

重量測定の確認を行う場合は、J A F 国内競技車両規定で定められた各数値とする。

第23条 コントロール

2.3.1 公式時刻

公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。スペシャルステージの計測は1/10秒まで計測する。

2.3.2 早着ペナルティの対象としないタイムコントロール

以下のタイムコントロールは早着ペナルティの対象としない。

レグ1：TC4A タイムカードには実際のチェックイン時刻ではなく当初予定されていた目標時刻を記入する。

第24条 順位決定

2.4.1 クラスの競技結果

スペシャルステージで記録された所要時間と、ロードセクションその他で課せられたペナルティを合計して決定される。合計タイムが同じ場合は下記の順により順位を決定する。

- 1) 最初のスペシャルステージ区間の所用時間が少ない者。
- 2) 次のスペシャルステージ区間の所用時間が少ない者。
- 3) 競技会審査委員会が最終決定する。

第25条 抗議

2.5.1

参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。

2.5.1.1

抗議を行う場合は、必ず文書にて理由を明記し、21,200円を添えて競技長に提出すること。

2.5.1.2

抗議が正当と裁定された場合抗議料は返却される。

2.5.1.3

抗議により車両の分解検査に要した費用は、その抗議が正当と裁定されなかった場合は抗議提出者が、正当と裁定された場合は抗議対象者が負担する。

その際に要した分解整備等の費用は競技会技術委員長が算出する。

2.5.1.4

審判員の判定、計時装置に対して抗議することはできない。

2.5.1.5

競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。

2.5.2 抗議の時間

2.5.2.1

競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。

25.2.2

成績に関する抗議は、暫定結果発表後30分以内に提出しなければならない。

第26条 競技会の延期、中止、または短縮

26.1

競技会審査委員会は保安上もしくは不可抗力などにより競技の運営に支障がある場合、競技会の延期、中止短縮および内容の変更を決定することができる。

26.2

延期されたために競技会への参加が不可能となった場合、オーガナイザーの指示する期間内に返還要求を行うことにより参加料は返還される。

26.3

中止になった場合、事務所経費2,000円を差し引いて参加料を返還する。

26.4

競技の進行が全ての参加車両に対して不可能、または著しい障害が生じた場合、もしくは他に及ぼす影響等で競技の続行ができなくなった場合、競技会審査委員会の承認のもと競技長の判断により、打ち切りおよび特定区間の中断を行う。

26.5

競技が打ち切りになった場合の成績は、競技打ち切り時点までにおけるものとし競技は成立する。

また、打ち切りおよび特定区間の中断により、クラスごとに採点される区間が異なる場合がある。

第27条 損害の補償

27.1

競技参加者、クルーは参加車両およびその付属品が破損した場合および第三者に損害を与えた場合その修復等に対する責任を自己が負わなければならない。

27.2

競技参加者、クルーはJAF、オーガナイザー、大会役員、オフィシャル、道路管理者、警察および関係省庁が一切の損害事故の責任を免除されていることを了承しなければならない。すなわち、競技役員がその役務遂行に最善を尽くすことはもちろんであるが、競技参加者、クルー、サービス員の負傷、死亡その他車両の損害賠償に対してJAF、オーガナイザー、大会役員、オフィシャル、道路管理者、警察および関係省庁は一切補償責任を負わない。

27.3

競技参加者、クルー、サービス員が競技中に起こしたオーガナイザーおよび役員の車両またはその設備や、道路関係施設、会場施設・備品、樹木等に対する事故は、いかなる場合も競技参加者が責任をもって賠償するものとする。

第28条 本共通規則の解釈

本共通規則、競技会特別規則および競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。

第29条 罰則

29.1

ラリー競技開催規定細則「スペシャルステージラリー開催規定」第28条に従う。

29.2

規則違反、または競技役員の指示に対する不遵守は、国内競技規定に記載されている条項に従って罰則が適応される。

29.3


本規則に関する罰則及び本規則に定められていない罰則の選択については、競技会審査委員会が決定する。

29.4

レッキ中の事故・違反・暴走に対し競技会 審査委員会の裁定により、失格またはタイムペナルティ 60 秒を上限とする罰則が適用される。

第30条 オフィシャルの識別

コース上のオフィシャルおよびメディアは以下のタパードにより識別される。

ポストチーフ	青色タパードに黒文字	POST CHIEF
ポストマーシャル	橙色タパードに白文字	POST MARSHAL
ステージコマンダー	赤色タパードに黒文字	STAGE COMMANDER
ラジオポイントマーシャル	黄色タパードに右の図柄	
セーフティマーシャル	橙色タパードに黒文字	SAFETY
セーフティマーシャル	赤色タパードに白文字	SAFETY MARSHAL
メディカルマーシャル	白色タパードに黒文字	MEDICAL
CRO	赤色タパードに黒文字	COMPETITORS RELATIONS OFFICER
技術マーシャル	黒色タパードに白文字	SCRUTINEER
メディア	緑色タパードに黒文字	MEDIA

第31条 事前走行の禁止

いなべ市及び東近江市における事前走行および練習走行とみなされる行為を禁止します。
これらの行為が確認されたクルーについては、以後の当ラリーへの参加出走を認めません。

第32条 開会式 セレモニアルスタート 閉会式

本規則細則 5 に示す。

第33条 本共通規則の施行ならびに記載されていない事項

33.1 本共通規則の適用は本シリーズ競技会に適用されるもので参加確認と同時に有効となる。

33.2 本共通規則に記載されていない競技に関する事項は、JAF 国内競技規則、ラリー競技開催規定およびその細則に従う。

33.3 公式通知はその示す範囲において、すでに示された事項に優先する。

33.4 各規則書発行後、JAF によって決定された事項は、すべての規則に優先する。

以上

いなべ東近江ラリー 2024

大会組織委員会

発行 2024.6.7



細則 1 アイテナリー 選手権 オープンクラス

INABE HIGASHIOUMI RALLY 2024
ITINERARY (選手権・オープン)

Leg1 2024/6/23 SUNDAY

TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	SS距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
TC0	Rally Start (株式会社フジ技研職員駐車場)					8:00
1	Eigenji Temple	-	34.46	34.46	1:10	9:10
SS1	Eigenji Temple 1 (永源寺1)	2.11	-	-	0:03	9:13
2	Isigure Peak West (石樽峠西)	-	12.13	14.24	0:30	9:43
SS2	Isigure Peak West Long 1 (石樽峠西1)	10.22	-	-	0:03	9:46
2A	Service A IN	-	7.61	17.83	0:40	10:26
	Service A (株式会社フジ技研職員駐車場)	(12.33)	(54.20)	(66.53)	0:45	
2B	Service A OUT - Regroup IN	-	-	-	-	11:11
	Section 1 Total	12.33	54.20	66.53		
2C	Regroup OUT	-	-	-	0:15	11:26
	Refuel (宇佐美)		0.48	0.48		
RZ1	Distance from TC0 (TC0からの距離)	12.33	54.68	67.01		
	Distance to TC4A (TC4Aまでの距離)	12.33	48.98	61.31		
3	Eigenji Temple	-	29.24	29.72	1:00	12:26
SS3	Eigenji Temple 2 (永源寺2)	2.11	-	-	0:03	12:29
4	Isigure Peak West (石樽峠西)	-	12.13	14.24	0:30	12:59
SS4	Isigure Peak West Long 2 (石樽峠西2)	10.22	-	-	0:03	13:02
4A	Rally Finish (株式会社フジ技研職員駐車場)	-	7.61	17.83	0:40	13:42
	Section 2 Total	12.33	49.46	61.79		
	Leg1 Total	24.66	103.66	128.32		
	Rally Total	24.66	103.66	128.32		

※ロードセクションのスタートタイムは、各SSのアクチャルスタートタイムとします (TC0、TC20を除く)

※TC4Aは早着によるペナルティはありません

細則 2 アイテナリー チャレンジ

INABE HIGASHIOUMI RALLY 2024

暫定 ITINERARY(チャレンジ)

Leg1 2024/6/23 SUNDAY

TC	Location	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
SS	場所	S S 距離	リエゾン距離	総移動距離	目標所要時間	先頭車時刻
TC0	Rally Start (株式会社フジ技研職員駐車場)					8:00
1	Eigenji Temple	-	34.46	34.46	1:10	9:10
SS1	Eigenji Temple 1 (永源寺 1)	2.11	-	-	0:03	9:13
2	Isigure Peak West (石樽峠西)	-	12.13	14.24	0:30	9:43
SS2	Isigure Peak West Long 1 (石樽峠西1)	10.22	-	-	0:03	9:46
2A	Rally Finish (株式会社フジ技研職員駐車場)	-	7.61	17.83	0:40	10:26
Section 1 Total		<i>12.33</i>	<i>54.20</i>	<i>66.53</i>		
Leg1 Total		12.33	54.20	66.53		
Rally Total		12.33	54.20	66.53		

Section 1

※ロードセクションのスタートタイムは、各SSのアクチャルスタートタイムとします (TC0を除く)

細則3 レッキの実施方法

受付日時 2024年6月22日(土) 9:00~9:30

受付場所 FUJI HUB (三重県いなべ市大安町鍋坂2366-1)

受付にて レッキ用の諸注意、ロードブック、ゼッケンを配布します。

レッキ用ゼッケンは、左右ドアミラーに貼り付ける事。

レッキ 隊列は組まないで、受付終了後は速やかに各自で出発する事。

必ず、ロードブックに従って、各SSを2回ずつ走行する事。

永源寺2回→石樽峠西2回→サービスパーク

開設時間 永源寺 10:00~11:30

石樽峠西 11:00~12:30

- 遵守事項
1. 現地では定刻にスーパーによる競技車両排除が行われる。
 2. 遅刻等により、レッキ不十分な場合であっても、個別救済等の措置は行わない。
 3. 全てのコースで、レッキ時には、道路の占用許可は取っておらず、また石樽峠ではハイキングシーズンの為、ハイカーがコース内を散策する可能性がある。
1回目、2回目共、法規運転は勿論、事故等起さないよう十分留意する事。
各コースは生活道路であり、地元車の通行を最優先とする事。
 4. レッキ終了後、指定給油所での満タン給油を義務付ける。
 5. 当地ではラリーへの関心がとても高まっており、法規運転、安全運転は勿論休憩時等も、周囲の人の目を十分意識し、選手としてモラルある行動を取る事。
 6. その他、各所でオフィシャルの指示には必ず従う事。
 7. レッキ開設時間を厳守する事。
 8. 以上これらの事に違反が見られた場合や、レッキ中の事故や違反等については審査委員会に報告の上、厳正に対処する。

細則4 CRO（コンペティターリレーションオフィサー）

氏名： 藤田 洋文

電話： 当日エントラントに配布するクレデンシャル裏面に記す。



行動予定

22日

9:00	～	9:30	レッキ受付	(FUJI HUB)
9:30	～	16:00	サービスパーク	(株式会社フジ技研職員駐車場)
16:00	～	16:30	審査委員会	(FUJI HUB)
17:00	～	19:00	開会式	(FUJI HUB)
20:00	～		宿泊施設	(木地師山の子の家・予定)

23日

9:00	～	9:45	セレモニアルスタート	(FUJI HUB)
9:45	～	11:30	サービスパーク	(株式会社フジ技研職員駐車場)
11:30	～	12:00	チャレンジクラス・ ラリーフィニッシュ	(株式会社フジ技研職員駐車場)
12:00	～	15:20	サービスパーク	(株式会社フジ技研職員駐車場)
15:30	～	16:00	審査委員会	(FUJI HUB)
16:00	～		表彰式	(FUJI HUB)

細則5 開会式及びドライバーズブリーフィング

開会式及びドライバーズブリーフィングにはクルーが必ず出席する事。











セレモニアルスタート及び閉会式は実施しない場合がある。

その場合の賞典授与方法変更など（HQ での授与等）については、公式通知の発行をもって通知する。

細則6 ゼッケン等貼り付け位置

- ゼッケン : 左右ドアおよびボンネットの計 3 枚 3 カ所。
J A F 公認ラリー競技会之証 : 左リアウィンドウに内側から貼り付ける。

細則 7 信号灯によるスタート手順

スタート40秒前 時分秒の表示		スタート5秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤1個点灯	
スタート30秒前 時分秒の 青3本 表示		スタート4秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤2個 点灯	
スタート15秒前 時分秒の表示 青2本 表示		スタート3秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤3個 点灯	
スタート10秒前 時分秒の表示 青1本 表示		スタート2秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤4個 点灯	
		スタート1秒前 時分秒の表示 青 消灯 赤5個 点灯	
		スタート 時分秒の表示 青 消灯 赤 消灯 緑バー 点灯	

もしこのシステムが故障した場合は、クルーに充分聞こえる大きな声で30秒ー15秒ー10秒ー5秒ー4秒ー3秒ー2秒ー1秒の順にカウントダウンする。